

STAGE+を楽しむ(64)(HP 収載)

—ザルツブルク音楽祭 2023—

1. 始めに

前報(63)に引き続き、STAGE+のザルツブルク音楽祭 2023 の演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、ザルツブルク音楽祭 2023 の演奏を選びました。

収録配信 2023 年 9 月 17 日 3:00

R・カプソン&A・カントロフがブラームスのヴァイオリン・ソナタ全曲を演奏
ザルツブルク音楽祭 2023

再配信 2023 年 9 月 17 日 9:00

再配信 2023 年 9 月 17 日 20:00

ルノー・カプソンが、2019 年チャイコフスキーコンクールで優勝したアレクサンドル・カントロフと共演。ブラームスの 3 つのヴァイオリン・ソナタを演奏した模様をお届けします。1878 年から 1888 年にかけて作曲された 3 つのソナタは、第 1 番ソナタの冒頭の美しくリラックスした抒情性から第 3 番のフィナーレの妙技と情熱に至るまで、幅広い雰囲気網羅しており、最も完成度の高い作品と言っても過言ではないでしょう。また、カプソンとカントロフのコンビネーションが抜群であることは一目瞭然です。

ソリスト:

ルノー・カプソン (ヴァイオリン)、アレクサンドル・カントロフ (ピアノ)

曲目:

ヨハネス・ブラームス ヴァイオリン・ソナタ第 1 番ト長調 op. 78

ヨハネス・ブラームス ヴァイオリン・ソナタ第 2 番 イ長調 op. 100

ヨハネス・ブラームス ヴァイオリン・ソナタ第 3 番ニ短調 op. 108



3. 試聴の経過

LAN iSilencer の導入(8)と LAN iSilencer の導入(9)の結果から 1 個目の LAN iSilencer はルーターの LAN 端子の空きポートにセットし、もう 1 個はスイッチングハブから PC の信号ラインに使用しています。

ブラームスのヴァイオリン・ソナタはよく聴く機会があり、アンネ・ゾフィー・ムターによる全曲演奏を聴いたことがあります。

3 曲とも、ブラームスのロマン派らしい地味ながら抒情性を秘めて、しみじみと歌い上げる曲ですが、終章では激情を吐露するような表情も見せています。

カプソンのヴァイオリンは、甘く優雅に歌い上げていき、カントロフのピアノもソフトタッチで応じます。フォルテッシモでも荒々しくなりすぎるところはありません。





4. まとめ

以上の STAGE+配信は、追加の LAN iSilencer の効果も加わって、カプソンのヴァイオリンとカントロフのピアノによるブラームスのヴァイオリン・ソナタ全曲演奏のライブ感が味わえました。

以上